

**国道50号三杉川橋地区(上り)改良工事において  
「見積り活用する積算方式」と「難工事指定」を試行します。**

**記者発表資料**

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいない理由により、入札のとりやめや不調となる工事が多発しております。

この理由の一つとして、標準的な積算と当該現場の見積り(実勢価格)に乖離が生じていることが考えられる事から、『見積りを活用する積算方式』を試行しています。

今回、宇都宮国道事務所では、栃木県内の国道50号佐野バイパスの道路改良工事において『見積りを活用する積算方式』と『難工事指定』による発注手続きを試行します。

**【対象工事】** ・国道50号三杉川橋地区(上り)改良工事

上記工事の施工にあたっては、現場条件等により作業効率が低下する事が懸念されます。

このため、入札参加者から見積りの提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映するものです。

見積りを求める工種は、過去の同種工事の実績により標準的な積算と乖離が予想される工種より選定しています。また、下記についても実施する予定です。

○通常の工事と比較し施工条件が厳しく作業効率が悪い工事を一定以上の工事成績で完成させた場合に、「難工事施工実績評価対象工事(試行)」において、総合評価項目に「難工事施工実績あり」として加点対象とする「難工事指定」の試行を実施することとしました。

○主任(監理)技術者の配置(専任)については、年度末路上工事の抑制期間を考慮し、4月1日からとしました。

**平成21年1月16日**

国土交通省 関東地方整備局 企画部 技術管理課  
企画部 技術調査課  
宇都宮国道事務所 工務課

**発表記者クラブ**

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、  
栃木県政記者クラブ

**お問い合わせ先**

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 建設専門官 あら い ただし 新井 正 (電話048-600-1331)

技術調査課 課長補佐 あさ こ かつひさ 浅古 勝久 (電話048-600-1332)

} 見積を活用する積算方式について

宇都宮国道事務所 電話 028-638-2181(代)

副 所 長 やま だ あきひこ 山田 明彦(内線204)

工 事 品 質 管 理 官 みやざわ たつお 宮澤 辰雄(内線302)

} 対象工事の内容について

## 見積もりを活用する積算方式の工事概要

1. 工事名： 国道50号三杉川橋地区(上り)改良工事
2. 工事場所： 自)栃木県佐野市高萩町  
至)栃木県佐野市越名町
3. 工期： 契約の翌日より、平成22年1月29日とする。
4. 入札方式： 一般競争 総合評価落札方式「標準Ⅱ型」施工体制確認型
5. 工事種別： 一般土木(C等級)
6. 概算数量： 工事延長 L=約380m  
掘削工 約1,600m<sup>3</sup>  
路床盛土工 約740m<sup>3</sup>  
法面工 約600m<sup>2</sup>  
場所打擁壁工 1式  
排水構造物工 約300m  
組立歩道工 約240m  
防護柵工 約570m  
構造物撤去工 1式  
工事用道路 1式  
床版復旧工 1式  
舗装工 約1,700m<sup>2</sup>  
橋梁下部工 1式

### 7. 見積もりの提出を求める工種

- ・直接工事費(全て)
- ・間接工事費のうち  
安全費(交通整理員の人数)  
運搬費(クローラークレーン等(質量20t以上)の分解・組立輸送)

### 8. 見積の提出を求める理由

本工事は、国道50号佐野バイパス(既4車線供用)での、車道拡幅(6車線化)を行う工事です。(交通量 約5万5千台/日)

施工箇所と隣接した民地には、多数の看板や電柱の支障物が存在し、作業時における配慮が必要となる事から、作業効率の低下が考えられます。そのため標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが考えられるため、「見積もりを活用する積算方式」を試行するものです。

### 7. スケジュール

入札公告予定日： 平成21年1月16日  
入札予定： 平成21年2月26日

### 8. その他

○本工事の主任(監理)技術者の配置(専任)については、年度末路上工事の抑制期間を考慮し、4月1日からとしました。